

最終学年アンケート結果（国際教養学部）

このアンケートは、国際教養学部4年生に対し、2023年2月20日～3月16日の期間で実施され、「意欲」「成長実感・満足度」を問うものです。

■ 回答の状況

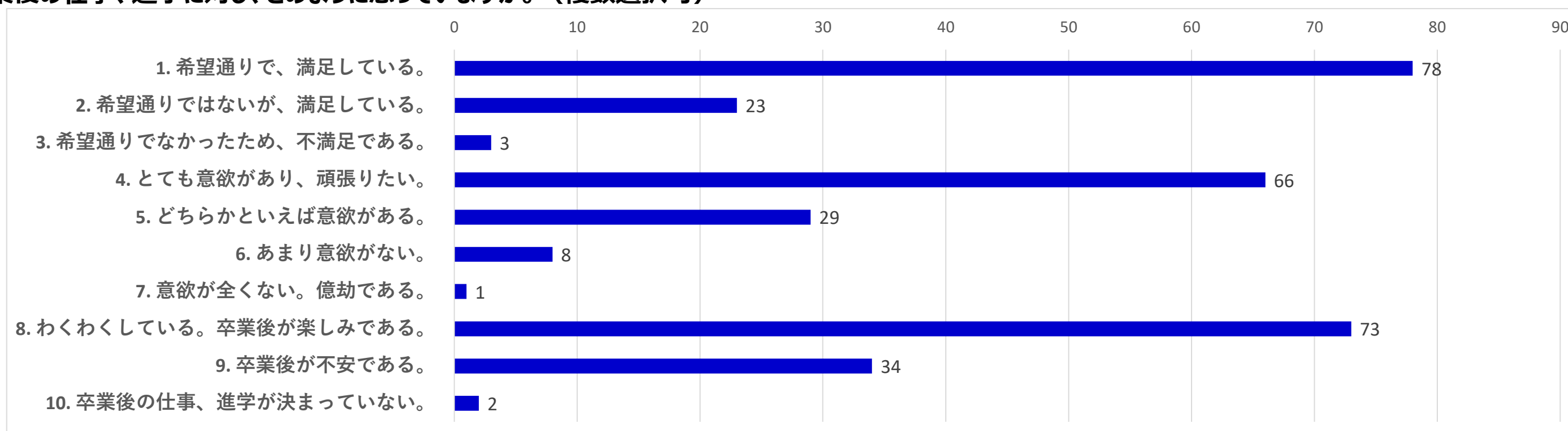
	在籍者数	回答者数	回答率
4年生	228	104	45.6%

※2022/5/1時点の在籍者

■ アンケート結果 ※グラフ中の数値は回答数

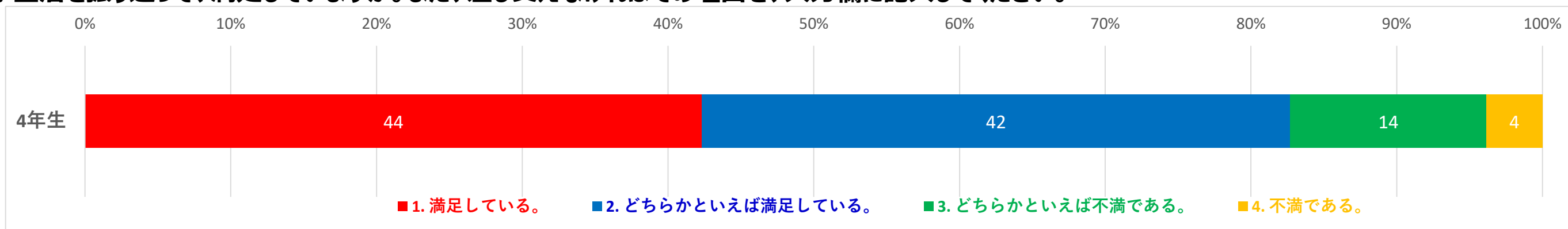
【意欲に関する設問】

1. 卒業後の仕事、進学に対し、どのように思っていますか。（複数選択可）

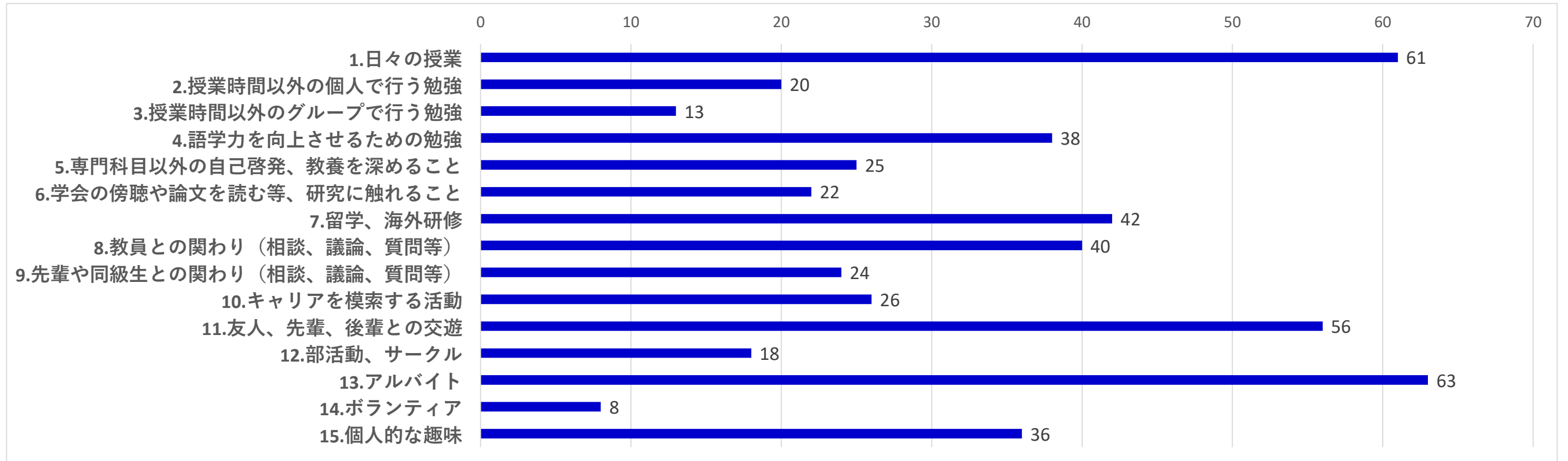


【成長の実感・満足度に関する設問】

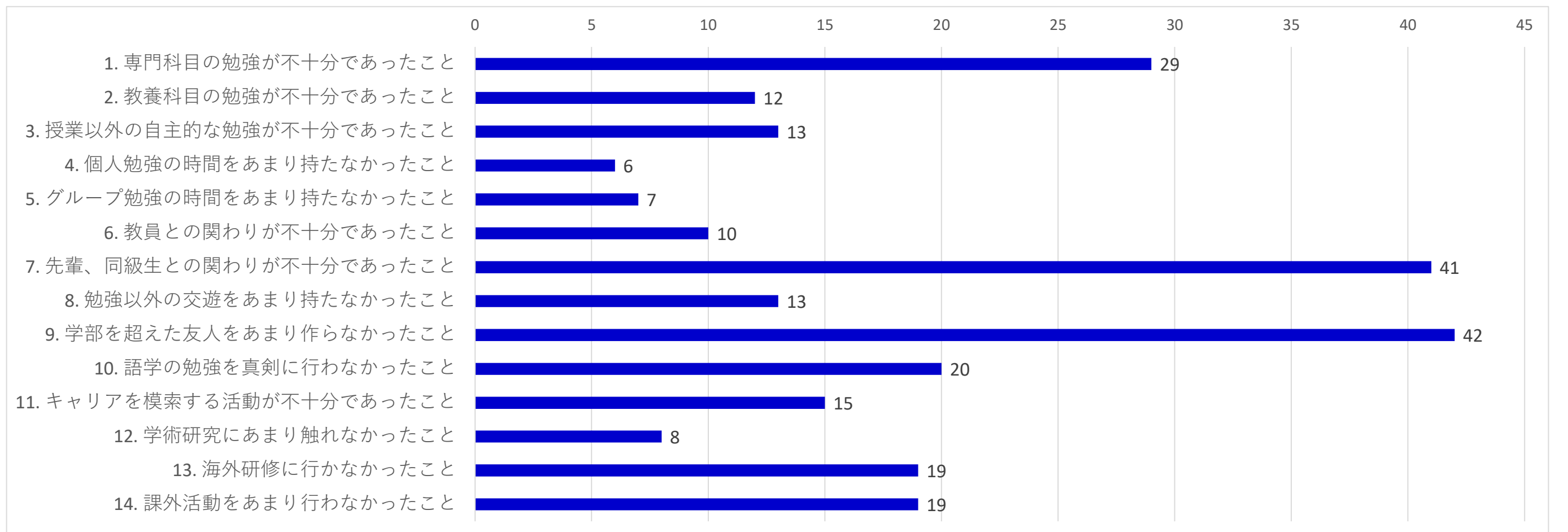
2. 大学生生活を振り返って、満足していますか。また、差し支えなければその理由を、入力欄に記入してください。



3. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。（複数選択可）

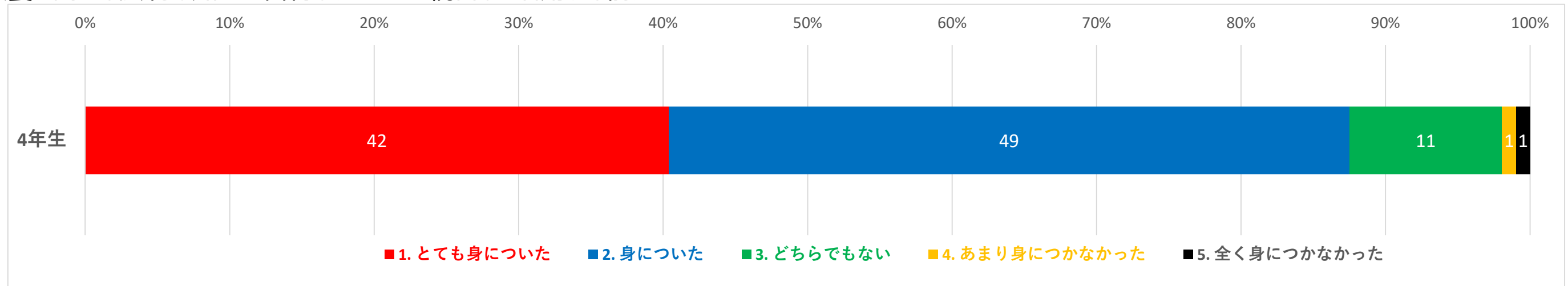


4. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。（複数選択可）

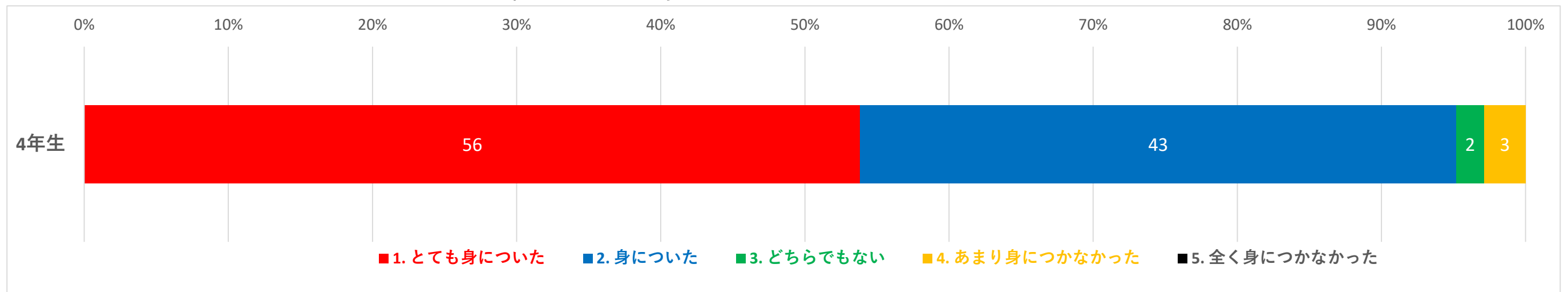


5.以下は、国際教養学部のディプロマ・ポリシーです。それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

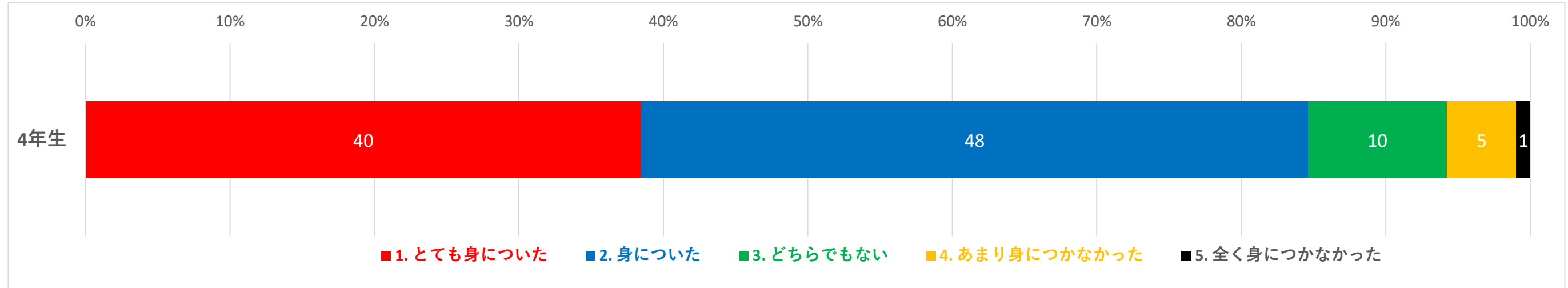
①グローバル化が進む国際社会における人間とその社会的、文化的な営みを包括的に理解するため、自然と人間、生命と健康、人間と社会、世界と日本など国際教養に関わる広範な知識を習得し、それらを統合し、活用する能力



②自分とは異なる人間や文化を理解しようと心を開き、多様性を尊重し、寛容さを持って相互交流を図ることのできる能力



③母語そして外国語でのコミュニケーション能力を駆使し、多様な人々と繋がり、自らの考えを論理的に説明し、相互の関係を築く能力



④グローバル市民として活躍するための基盤となる国際的な教養に加え、文化を超えて活躍できる専門性（グローバル社会、異文化コミュニケーション、グローバルヘルスサービス領域）を備え、人類が直面する問題を発見し、解決策を探る多面的かつ柔軟な思考力と行動力

